

## 2 千葉経済圏の確立と社会資本の整備

### (1) 経済の活性化

#### <産業の振興と企業立地の促進>

#### ○中小企業デジタル技術活用支援事業【一部新規】（産業振興課）

65,000千円（R3 31,800千円）

I o T、A I等の活用による県内中小企業の技術の高度化や生産性の向上を進めるため、相談窓口の設置や人材育成のための研修等を行うとともに、県内中小企業が連携して行うデジタル技術を活用した実証プロジェクトに対し助成します。

[主な事業]

#### 1 I o T、A I等利活用の促進 11,300千円

I o T等の導入に関する相談窓口を設置するとともに、実習講座や専門家派遣等により、これらの導入に向けた支援を実施します。

#### 2 デジタル技術活用実践研修 12,700千円

自動化、効率化など企業が抱える課題を解決するため、県内中小企業の実務者向け伴走型研修を実施します。

#### 3 先進的なデジタル技術を活用した実証実験プロジェクト【新規】 40,000千円

先進的な事例の創出により、その成果を県内中小企業に普及させるため、デジタル技術を活用した新たな製品、サービスの開発・実証を行う取組に対して助成します。

[実施主体] 県内中小企業を含む複数事業者の連携体

[補助率] 10/10以内（補助上限15,000千円）

[対象] ・デジタル技術（IoT・AI・ロボット等）を活用した取組であること

・県内を実証フィールドとする事業であること

#### ○健康・医療ものづくり推進事業（産業振興課）

58,200千円（R3 58,200千円）

健康・医療分野のものづくりを促進するため、医療機関と県内中小企業や、医療機器等製造販売業者等と県内中小企業とのマッチングを行うとともに製品開発を支援します。

[主な事業]

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| ・メディカルコンシェルジュの設置  | 11,636千円 |
| ・医療機関等と連携した製品開発支援 | 15,540千円 |
| ・医療機器開発に係る専門家の派遣  | 1,470千円  |
| ・医療機器等開発支援補助      | 20,000千円 |

○ちばのキラリ商品支援事業（産業振興課） 35,000千円（R3 33,500千円）

県産農林水産物などの地域資源を活用した商品の開発や販売展開を支援するため、農林漁業者等の商品開発のアイデアと県内中小企業の生産・加工技術等をマッチングするとともに、具体的な消費者ニーズを捉えた商品改良につなげるためテストマーケティング等を行います。

[事業内容]

- ・商品ニーズに合わせた商品改良を行うための商談会 2,470千円
- ・地域連携コーディネーターの配置等 17,530千円
- ・県内外でのテストマーケティング 7,600千円
- ・テストマーケティングの結果を活用したコンサルティング 7,400千円

○中小・ベンチャー企業技術交流促進事業【一部新規】（産業振興課）

9,383千円（R3 3,500千円）

優れた技術を有する県内中小企業・ベンチャー企業の販路拡大や他企業等との連携促進を支援するため、国内展示会への出展を支援するとともに、技術を活用したい企業の開発部門等とのマッチングを図る交流会を開催します。

[事業内容]

1 国内展示会出展支援事業【新規】 5,883千円

幕張メッセで開催される展示会に「千葉県ブース」を設置し、高度なものづくり技術の展示とマッチング支援を行います。

2 オープンイノベーション促進事業 3,500千円

SDGs やカーボンニュートラル等をテーマに、優れた技術を有する県内ベンチャー企業と技術を活用したい企業の研究開発部門等とのマッチングを図る交流会を開催します。

○海洋再生可能エネルギー導入・産業創出研究事業【一部新規】（産業振興課）

6,000千円（R3 4,500千円）

洋上風力発電について、地元の合意形成を図りながら導入の検討を進めるとともに、県内企業の洋上風力発電関連事業への参入を促進するため、セミナーやビジネスマッチング商談会を開催します。

[主な事業]

- ・導入可能性検討会議等の実施 4,520千円
- ・セミナー・ビジネスマッチング商談会の開催【新規】 1,370千円

○千葉の特徴を活かした水素需給モデル調査事業【新規】（産業振興課） 10,000 千円

ゼロカーボンの実現に向けて、今後、利活用の拡大が期待される水素について、需要と供給の両面でポテンシャルを持つ本県の特徴を活かした需給モデルを創出していくため、必要な調査を実施します。

[調査内容]

- ・ 本県における水素の潜在的な需給量の見える化
- ・ 水素供給網の可能性の探索・検討と需給モデルの提示
- ・ 供給網構築に向けた技術的課題の整理 等

○立地企業補助金（企業立地課） 615,000千円（R3 915,000千円）

企業立地を促進し、経済の活性化と雇用の確保を図るため、県内へ立地する企業に対し、助成を行うとともに、新たな産業用地の確保に取り組む市町村に対し、支援を行います。

[令和4年度の主な補助対象（見込）]

- ・ 新規立地 12 社 189,500 千円
- ・ 再投資支援 12 社 205,500 千円
- ・ 雇用創出支援 4 社 10,000 千円
- ・ 産業用地整備等に係る市町村支援 12 件 210,000 千円

○戦略的企業誘致の推進（企業立地課） 26,000 千円（R3 26,000 千円）

本県への企業誘致を推進するため、本県の魅力をPRする誘致セミナーを国内主要都市（2か所）で開催するとともに、県内の空き公共施設等への誘致の可能性のある企業の発掘を行います。

[主な事業]

- ・ 誘致セミナーの開催 8,700千円
- ・ 企業誘致推進役の配置 7,000千円
- ・ 空き公共施設等への誘致可能性企業の発掘 6,000千円

## ○国際ビジネス展開支援事業（経済政策課、企業立地課）

34,636 千円(R3 34,193 千円)

中小企業の海外進出を支援するとともに、本県に進出を検討している海外企業等への相談・情報提供等を強化するため、日本貿易振興機構千葉貿易情報センター内に国際化支援アドバイザーと対日投資アドバイザーを配置します。

### [事業内容]

- ・日本貿易振興機構千葉貿易情報センター負担金 19,425 千円
- ・中小企業海外販路拡大支援事業 7,639 千円
- ・ちば投資サポートセンター事業 7,572 千円

## ○海外展開支援事業（経済政策課）

22,660 千円 (R3 15,841 千円)

県内中小企業の海外販路の拡大を支援するため、過去に海外プロモーション等を行った国や地域などで行われる見本市への出展や、経済ミッションの派遣を行います。

### [主な事業]

- ・国内外で開催される見本市・商談会への出展 16,339 千円
- ・海外進出支援事業（経済ミッション派遣） 6,308 千円

## ＜中小企業・小規模事業者の経営基盤強化＞

### ○中小企業振興資金（経営支援課） 400,000,000千円（R3 440,000,000千円）

中小企業の経営基盤の安定に必要な事業資金を円滑に提供するため、金融機関等と協力して、県内の中小企業に対して融資を行います。

[融資枠] 12,000億円（R3 13,200億円）

### ○中小企業のサポート体制の強化（経営支援課） 190,000千円（R3 123,949千円）

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営等に不安を抱える中小企業を支援するため、チャレンジ企業支援センターにおける無料相談を引き続き実施するとともに、事業承継を促進するため、専門家による訪問相談を実施します。また、将来を見据えて新分野への参入や業態転換に挑戦する中小企業に対し専門家による伴走支援を行います。

[事業内容]

#### 1 チャレンジ企業支援センターにおける窓口等での相談 59,000千円

年5回までの無料相談を継続するほか、中小企業が抱える様々な課題に対応するため、専門家派遣等を実施します。

#### 2 事業承継の推進 51,000千円

中小企業の事業承継を促進するため、専門家による中小企業への直接訪問支援を実施するとともに、事業承継の際に要する経費の半額（最大50万円）を助成します。

#### 3 新分野への参入等に伴う伴走支援 80,000千円

中小企業が中長期的な視点に立って新分野への参入や業態転換、生産性向上などに計画的に取り組む場合に専門家による伴走型の支援を行います。

### ○ちば起業家応援事業（経営支援課） 16,000千円（R3 16,000千円）

優秀な起業家を育成していくため、ビジネスプラン・コンペティションを実施するとともに、起業家の発掘から講習、人脈形成、経営支援に至るまで一貫した支援を行います。

[主な事業]

- ・起業家交流会の実施
- ・起業支援イベントと合わせたビジネスプラン・コンペティションの実施
- ・ビジネスプラン・コンペティション受賞者等を対象としたスキルアップ研修等の実施

○創業資金信用保証料補助金（経営支援課） 20,000千円(R3 20,000千円)

県内での創業チャレンジを一層促進するため、中小企業振興資金「創業資金」の利用に伴う信用保証料の一部を補助します。

[補助対象] 創業資金を利用する創業者または中小企業者

[補助率] 利用者が負担する信用保証料の1/2（千葉県信用保証協会との協調補助）

○ゼロカーボン促進信用保証料補助金【新規】（経営支援課） 10,000千円

県内中小企業のカーボンニュートラルの取組を支援するため、中小企業振興資金を利用して設備の導入等を行う場合に、信用保証料の一部を助成します。

[補助対象] 中小企業振興資金（環境保全資金）のうち、ゼロカーボン促進事業を利用する中小企業者

[補助率] 利用者が負担する信用保証料の1/2

○中小企業人材採用・魅力発信サポート事業（雇用労働課） 20,000千円(R3 20,000千円)

中小企業団体が大学等の教育機関等と連携して実施する相互交流事業や人材採用・定着に向けた研修を支援し、中小企業の人材確保と学生等の就職・地元定着を図ります。

[実施主体] 千葉県商工会議所連合会

[主な事業]

- ・人材採用力の強化、社員の育成等に向けた研修の実施
- ・中小企業の認知度向上、魅力発信の取組の実施
- ・中小企業採用担当者と教育機関担当者の交流会の開催

## ○プロフェッショナル人材戦略拠点事業（雇用労働課） 42,498千円（R3 41,295千円）

県内の中小企業が、新商品開発や新規販路開拓などの「攻めの経営」を実現するために必要なプロフェッショナル人材の採用を支援する「プロフェッショナル人材戦略拠点」を運営します。

[主な事業]

- ・プロフェッショナル人材戦略マネージャー等の配置
- ・中小企業の経営者向けセミナー等の開催

## ○千葉県地域商業活性化事業【一部新規】（経営支援課） 35,000千円（R3 35,000千円）

商店街やNPO法人等の多様な担い手が行う、地域商業の課題解決につながる取組に対して助成するとともに、街づくり等に関する専門家を派遣します。

[事業内容]

- 1 施設整備事業 12,000千円（補助率1/3（空き店舗活用は2/5）・補助限度額3,000千円）
- 2 活性化推進事業 12,000千円
  - ・ソフト事業 5,000千円（補助率1/3（空き店舗活用は2/5）・補助限度額1,000千円）
  - ・連携事業 7,000千円（補助率2/3・補助限度額1,000千円）
- 3 地域商業活性化コーディネーター派遣事業 4,000千円
  - ・コーディネーター派遣 3,500千円
  - ・活性化計画作成支援 500千円（補助率2/5等・補助限度額500千円）
- 4 地域商業複合化事業【新規】 7,000千円

商店街が消費者ニーズを踏まえたリニューアルや新たな販売促進等に取り組むことを支援する国庫補助事業が創設されたことに伴い、国や市町村と協調して助成を行います。  
（補助率 ソフト事業 1/12、補助限度額 500 千円 ハード事業 1/8、補助限度額 3,000 千円）

## ○小規模事業経営支援事業費等補助金（経済政策課）

2,440,317千円（R3 2,452,259千円）

県内の商工会や商工会議所、商工会連合会及び商工会議所連合会等が行う、小規模事業者の経営改善業務等の経費を補助します。

[補助対象] 県内40商工会、21商工会議所、千葉県商工会連合会、千葉県商工会議所連合会、  
千葉県中小企業団体中央会

[補助率] 県10/10以内（交付基準額の範囲内）

## <雇用対策と人材の育成・確保>

### ○ジョブカフェちば事業（雇用労働課） 146,956 千円（R3 142,754 千円）

若年者の正社員としての就労支援や、若年者と企業の交流イベントを通じた採用ミスマッチの解消、中小企業の若手人材の採用・定着支援を図るため、「ジョブカフェちば」を運営します。

[事業内容]

- ・若年者への就労支援
- ・若年者と県内中小企業の交流イベント
- ・中小企業への若手人材の採用・定着支援

### ○千葉県ジョブサポートセンター事業【一部新規】（雇用労働課）

82,549 千円（R3 69,247 千円）

中高年齢者や子育て中の女性などの求職者を対象とした再就職及び就職後の定着支援を実施し、女性や高齢者の活躍促進、中小企業の人材確保を図ります。特に、高齢者と県内企業の「マッチング支援」の取組を拡充します。

[事業内容]

- ・就労相談、再就職支援セミナー、出張相談会の開催
- ・女性求職者向け再就職支援プログラム及び企業向けセミナー等の実施
- ・働き手となるシニアの掘り起こしや県内企業とのマッチング支援等の実施【新規】
- ・ナリタ JOB ポートの実施

### ○千葉県就職氷河期世代支援加速化事業（雇用労働課） 45,545 千円（R3 49,634 千円）

就職氷河期世代を中心とする就職希望者の就職・再就職を積極的に支援するため、就職希望者を対象とした各種支援プログラムの実施や就職後の定着支援などを実施するとともに、市町村が行う就労支援の取組に対し助成します。

[事業内容]

- 1 県実施事業 29,957千円
  - ・就職・再就職に向けた支援プログラムの実施
  - ・就職希望者のニーズに合わせた就職先企業の紹介
  - ・就職者及び就職先企業への定着支援 など
- 2 市町村実施事業 15,588千円

[補助対象] 就職氷河期世代を対象とした就労支援等の取組に要する経費

[補助率] 3/4



## ○ちばの「新しい働き方」推進事業【一部新規】（雇用労働課）

50,000千円(R3 40,000千円)

中小企業等における長時間労働の是正や働きやすい職場環境の整備等に加え、働き方の新しいスタイルとして、テレワークの導入・定着を図るため、アドバイザーを派遣するほか、セミナーや好事例の紹介などにより、その取組を支援します。

また、多様な働き方を推進するため、コワーキングスペースについて、民間主体の整備が進まない分野等においてモデル的に設置する市町村等に対し、新規開設に必要な経費の一部を新たに助成するとともに、運営上のアドバイス等の支援を行います。

### [事業内容]

#### 1 「働きやすい環境づくり」アドバイザーの派遣等 31,550千円

- ・アドバイザーの派遣
- ・企業向けセミナーの開催
- ・テレワークの導入支援
- ・働き方改革・テレワークに係る普及啓発 など

#### 2 テレワーク環境モデル事業補助【新規】 18,450千円

コワーキングスペース等の新規開設に対する補助

[補助率] 市町村 2/3以内

市町村以外 1/3以内（市町村補助1/3と合わせて2/3）

[補助限度額] 市町村 6,000千円

市町村以外 3,000千円

[対象経費] 建物改修費、事務機器の購入 など

## ○市原高等技術専門校整備事業（産業人材課）

893,372千円（R3 440,221千円）

（債務負担行為 328,000千円）

老朽化している市原高等技術専門校の総合実習棟の建替え等を行います。

### [経費内訳]

- ・総合実習棟建築工事 822,800千円
- ・ビルメンテナンス科訓練設備設置工事 1,742千円（債務負担行為 328,000千円）
- ・解体・外構工事実施設計委託 19,257千円
- ・溶接非破壊検査科備品購入等 49,573千円

○離職者等再就職訓練事業（産業人材課）

1,292,973千円（R3 1,218,545千円）

（債務負担行為 444,000千円）

ハローワークに求職申込みを行っている方を対象に、職業訓練の機会を提供し再就職に向けた支援を行うため、民間の専門学校等に委託して訓練事業を実施します。

〔主な事業〕

- ・一般コース（3か月） 定員 3,393人（パソコン、介護、シニア人材等）
- ・専門コース（2か月～2年） 定員 1,344人（介護福祉士養成、デジタル人材育成等）

○障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業（産業人材課）

84,407千円（R3 86,378千円）

（債務負担行為 2,000千円）

障害者の職業能力の向上と雇用の促進を図るため、障害者の多様なニーズに対応した訓練事業を民間企業等に委託して実施します。

〔主な事業〕

- ・知識・技能習得訓練コース（2か月～4か月） 定員 220人（パソコン、作業実務、介護）
- ・企業実践コース（1か月～2か月） 定員 60人（事務、農業、介護等）

○障害者雇用サポート事業（産業人材課）

35,981千円（R3 35,975千円）

障害者の雇用拡大を円滑に進めるため、求職中の障害者に対する研修や、法定雇用率を達成していない企業等を対象とした障害者の受入れに向けた準備やマッチング、障害者就労アドバイザーによる受入後のフォローアップ支援などを実施します。

〔委託内容〕

- ・ビジネスマナー等、障害者の就労に向けた基礎的訓練
- ・県内企業における就労実習及びマッチング
- ・受入後の障害者就労アドバイザーによる定期巡回等のフォローアップ

○働きづらさを抱える人を対象にした就労支援モデル事業【新規】（健康福祉政策課）

10,000千円

病気やひきこもり等様々な理由で働きづらさを抱える方々を対象とする新たな就労支援体制の構築を目指し、そのモデルとなり得るシステム、手法を確立するため、モデル事業の実施に要する経費に対し助成します。

[補助先] 日本財団の助成事業を活用し、就労支援モデル事業を行う事業者（公募予定）

[補助割合] 日本財団4/5、県1/5

[試行内容]

- ・ 様々な要因を抱える方々に対する支援主体が分野や地域を超えて参加する就労支援ネットワーク協議会を設立し、就労支援をより効果的に実施します。
- ・ 就労受入に協力する事業者への報酬支給により受入先を確保します。

## ＜成田空港の更なる機能強化と空港を活用した県経済の活性化＞

### ○成田空港活用協議会負担金（空港地域振興課） 25,000 千円（R3 25,000 千円）

成田空港を活用した県経済の活性化を図るため、官民が連携して設立した「成田空港活用協議会」の事業費等の一部を負担します。

[協議会事業の柱]

- ・成田空港を活用した経済活性化
- ・成田空港を利用する人流・物流の拡大

### ○成田空港を活かした持続可能な地域づくり検討事業（空港地域振興課）

30,000 千円（R3 30,000 千円）

成田空港の更なる機能強化を最大限活かした周辺地域の活性化を実現するため、成田国際空港（株）が策定中の成田空港の施設配置計画（いわゆる空港マスタープラン）やカーボンニュートラルなどの空港や航空業界を取り巻く環境の変化に合わせ、持続可能な地域づくりの推進に向けた検討を行います。

## <観光立県の推進>

[参考：令和3年度2月補正予算案計上事業]

○千葉県GoToトラベル事業（観光誘致促進課） 22,910,692千円（全額繰越設定）

国が今後の感染状況を踏まえ、事業の再開を検討しているGoToトラベル事業については、国による一定期間の事業実施後、令和4年度途中より、県が事業を引き継ぎ実施する予定であることから、国の補助金を財源に事業費を計上し、感染収束後の県内観光需要の速やかな回復について、国と県が連携して取り組みます。

なお、県事業の開始時期や具体的な実施内容等については、国のGoToトラベル再開後の実施状況や感染状況を踏まえ検討するため、事業の詳細は決まり次第お知らせします。

○観光コンテンツ高付加価値化促進事業（観光企画課） 100,100千円（R3 40,100千円）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の観光需要の回復を図るとともに、中長期的な観光需要を拡大するため、市町村や観光に携わる民間事業者等が実施する、継続性のある広域的な取組に対し、経費の一部を助成します。

[補助対象事業]

宿泊を促進し、観光消費額の増加に寄与するテーマに基づく観光コンテンツの造成・磨き上げ及びそれらに付随するイベント、情報発信、プロモーション等

[補助率]

2/3以内

[補助限度額]

審査会の答申を踏まえ決定

[補助要件]

- ・市町村域を超えた広域的な取組であること
- ・継続性が見込まれる事業であり、将来的に行政からの補助金等に頼らず自走していくことが可能となる取組であること
- ・宿泊客の増加や観光消費額の拡大につながる取組であること 等

[事業主体・補助交付先]

- ・市町村、観光関連団体又は民間事業者

[補助対象経費]

- ・委員、アドバイザー、講師派遣等に係る報償費
- ・コンテンツの企画、デザイン等に係る委託料
- ・広告宣伝費、印刷物、看板作成費
- ・会場使用料、備品賃借料
- ・備品購入費、工事請負費（コンテンツ開発に密接に関連した必要不可欠なものに限る）等

## ○ちばワーケーション受入促進事業（観光企画課）

70,000 千円

新たな観光需要であるワーケーションは地域への経済波及効果が高く、また、本県は東京近郊にあって温暖・風光明媚であり、ワーケーション誘致を成功させるポテンシャルを秘めていることから、ワーケーションの受入環境を整備する地域の取組を支援するとともに、企業と受入地域のマッチングを図ります。

[事業内容]

### 1 ちばワーケーション受入促進事業 10,000 千円

[実施内容]

- ・ ワケーション誘致のための情報発信
- ・ 受入地域を探す企業と受入希望地域とのマッチング機会の提供

### 2 ちばワーケーション環境整備事業補助金 60,000 千円

[事業主体]

- ・ 市町村、観光協会、同業組合（例：民宿組合など）
- ・ 宿泊事業者を核として関係者で構成された継続的事業実施が見込める団体

[補助率] 2/3 以内

[補助限度額] 10,000 千円

[補助対象経費] 地域においてワーケーションの受入環境を整備するために要する経費

- ① 地域内関連施設における受入環境を整備する費用
- ② 地域におけるワーケーション環境について情報発信するために要する費用
- ③ ワケーションの実施を検討する企業等と連携したモデル事業の実施費用
- ④ ワケーションの地域理解を促す勉強会等の開催費用

## ○観光地魅力アップ整備事業（観光企画課）

150,000 千円（R3 280,000 千円）

国内外から訪れた方々の満足度を高めるため、多くの観光客が利用する公衆トイレや駐車場、観光案内所、観光案内板等の新設・改修などについて、その経費の一部を助成します。

[事業内容]

### 1 市町村施設

- ・ 補助率：1/2以内
- ・ 補助上限額：7,500千円（観光案内板については1,000千円/基）

### 2 民間施設

- ・ 補助率：1/3以内（市町村補助1/6と合わせて1/2）
- ・ 補助上限額：4,000千円（観光案内板については1,000千円/基）

## ○千葉の魅力発信推進事業（報道広報課、観光企画課） 204,000千円（R3 195,500千円）

千葉県 の 知名度やイメージを高めるため、テレビ、ラジオ、新聞広告による広報に加え、チーバくんを活用した情報発信等により、千葉の魅力を県内外に発信します。

[主な事業]

・テレビ（在京キー局）による映像情報発信	87,618千円
・ラジオを活用した情報発信	40,524千円
・交通広告	5,000千円
・新聞広告	8,062千円
・チーバくんによる情報発信	33,593千円
・ちばアクアラインマラソンを活用した魅力発信	18,200千円
・観光物産情報ラジオ番組	6,000千円

## ○観光プロモーション事業【一部新規】（観光企画課、観光誘致促進課）

114,939千円（R3 109,478千円）

ちばプロモーション協議会による全県統一キャンペーンや、グルメをメインに据えた観光プロモーションを展開するとともに、中京圏や北海道等からの教育旅行のさらなる誘致に取り組みます。また、県内観光事業者等がSDGsの学習要素を取り入れた体験プログラムを造成するための支援を新たに行います。

[事業内容]

・ちばプロモーション協議会による観光キャンペーン	29,000千円
・各種メディアを活用した情報発信	26,000千円
・各種ガイドブック等の作成	22,939千円
・県外でのプロモーション事業の実施	20,000千円
・教育旅行誘致事業	3,000千円
・教育旅行SDGs体験プログラム造成事業【新規】	14,000千円

## ○鉄道を活用した周遊観光プロモーション事業（観光誘致促進課）

15,000千円（R3 15,000千円）

鉄道・バス事業者、市町村、観光事業者等と連携し、フリー切符など鉄道を活用した県内周遊プロモーションを実施します。

### [事業内容]

県内周遊フリー切符の販売 15,000千円

[利用路線] 県内の主要路線、ローカル線 等

[主な誘客エリア] 東総、九十九里、中房総、南房総エリア 等

[販売期間] 秋（予定）

[有効期間] 2日間（予定）

## ○GOGO房総デジタルポイントラリーキャンペーン事業【新規】（観光誘致促進課）

22,000千円

千葉県への誘客をさらに促進するため、千葉ならではの花、海、地形、建物などの思わず写真に撮りたくなるスポットを巡ると、抽選で県産品等、魅力的な賞品が当たるデジタルポイントラリーを実施します。

### [事業内容]

- ・スマートフォンやタブレットで参加できるデジタルポイントラリー
- ・チェックポイントは県内の観光施設等に設置
- ・取得したポイントに応じて、賞品に応募

[実施期間] 令和4年9月～令和5年2月（予定）

## ○ちばアクアラインマラソン開催に伴うPR事業

（観光企画課、観光誘致促進課、流通販売課）

56,800千円

「ちばアクアラインマラソン」の開催にあたり、参加者や来場者向けに本県の農林水産物や観光PRを実施します。

### [主な事業]

- ・県産農林水産物や飲料の配布、県産農林水産物のPR 4,800千円
- ・フィニッシュ地点における物産展等の開催 12,310千円
- ・沿道における応援及び物産・観光PR 38,690千円



## ○県産農林水産物販売促進事業（流通販売課、畜産課、水産課）

36,800千円（R3 36,746千円）

県民及び首都圏の消費者に向けて、県産農林水産物の魅力を発信するため、PR活動やキャンペーン活動を実施します。

### [主な事業]

・千葉県フェアの開催	11,894千円
・ちばアクアラインマラソン開催に伴うPR事業	7,746千円
・県産畜産物の魅力発信事業	1,045千円
・「千葉の海」丸ごと満喫事業	4,482千円

## ○世界に向けた千葉の魅力発信推進事業（報道広報課） 50,000千円（R3 63,800千円）

千葉の魅力を世界に発信するため、観光地や食、文化を紹介するPR動画の配信や、チーバくんを活用した情報発信に取り組みます。

### [主な事業]

・SNS、チーバくんを活用したプロモーション	24,959千円
・世界に向けた千葉の魅力PR動画の配信	8,800千円
・海外現地メディアを活用した海外への情報発信事業	2,721千円
・成田空港ターミナルビルへの歓迎メッセージの掲出	3,520千円

## ○外国人観光客向けプロモーション事業（観光誘致促進課）

40,096千円（R3 26,400千円）

成田国際空港を擁する優位性等を活かして、外国人観光客を積極的に誘致するため、海外国際観光展でのPRや商談会等を実施します。

### [主な事業]

・海外国際観光展・現地商談会等への参加	23,473千円
・現地旅行会社・メディア等招請事業	3,768千円
・国内インバウンド商談会	1,200千円

○訪日教育旅行誘致事業（観光誘致促進課）

40,639 千円（R3 30,436 千円）

海外からの教育旅行を一層促進するため、積極的な誘致活動を展開します。

[対象国（地域）] 台湾、マレーシアを予定

[事業内容]

- ・教育旅行プロモーション事業 8,226千円
- ・教育旅行関係者招請事業 5,160千円
- ・教育旅行資料作成事業 3,160千円
- ・千葉県訪日教育旅行促進協議会負担金 2,400千円
- ・教育旅行の連絡調整体制の整備 21,693千円

○訪日団体旅行客向けバスツアー支援事業（観光誘致促進課）

29,650 千円（R3 29,650 千円）

県内で周遊・宿泊する外国人団体旅行客の増加を図るため、海外旅行会社等が県内での観光・宿泊を伴う訪日団体旅行を造成した場合に助成します。

[補助対象] 県内での観光・宿泊を伴うバスツアーを造成する海外旅行会社

[補助内容] 最大 15 万円

[条 件] 県内有料観光施設へ 1 か所以上立ち寄り、かつ県内施設に 2 泊以上宿泊すること

## (2) 農林水産業の振興

### <次世代を担う人材の育成・確保>

#### ○新規就農者等に対する資金支援【一部新規】(担い手支援課)

693,361千円 (R3 693,239千円)

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、50歳未満の新規就農者等に対し、資金の交付を行うほか、機械・設備の導入等に係る費用について補助します。

[事業内容]

##### 1 旧制度分(農業次世代人材投資事業) 328,879千円 (R3 693,239千円)

[主な事業]

- ・準備型(=就農前) 7,500千円  
指定研修機関で研修期間中の最長2年間、年間150万円の資金を交付します。
- ・経営開始型(=就農後) 300,000千円  
独立・自営就農の新規農業者に対し、最長5年間、年間最大150万円の資金を交付します。

[対象者要件] 農地の所有権又は利用権を保有

農業経営を開始して5年後までに農業で生計が成り立つ計画を策定

「人・農地プラン」に位置付けられるか、又はその見込みなど

- ・経営発展支援金 7,500千円  
経営開始型を交付されている新規農業者が、更なる経営発展につながる取組を行う場合、最大150万円の資金を交付します。

[対象者要件] 経営開始型の中間評価でA評価とされた農業者

更なる経営発展につながる計画を策定

##### 2 新制度分【新規】 364,482千円

[主な事業]

- ・就農準備資金 52,500千円  
就農に関するポータルサイトに研修計画等を登録している研修機関で、1年かつ1,200時間/年以上の研修を受講した場合に、最長2年間、年間最大150万円の資金を交付します。
- ・経営開始資金 120,000千円  
独立・自営就農の新規農業者に対し、最長3年間、年間最大150万円の資金を交付します。

[対象者要件] 「人・農地プラン」に位置付けられていることなど

- ・経営発展支援事業 187,500千円  
機械・設備の導入、家畜の導入等に係る費用について補助します。

[負担割合] 3/4以内

[補助対象] 機械・設備の導入、家畜の導入等に係る費用

○農業大学校大規模改修事業（担い手支援課） 1,138,025千円（R3 352,445千円）

農業の担い手育成の中核的機関である農業大学校について、老朽化が著しいことから、県有建物長寿命化計画に基づき、大規模改修を行います。

令和4年度は、本館の大規模改修を行うとともにGAP取得に対応可能な出荷調製施設の建築工事を行います。

[内 訳] 本館改修工事 865,547千円  
出荷調製施設建築 272,478千円

[供用予定] 令和4年度

○森林・林業担い手確保・育成対策事業（森林課） 58,056千円（R3 64,886千円）

認定林業事業主等の経営基盤の強化等を図るため、高性能林業機械のレンタルやオペレーターの養成等を支援します。

[主な事業]

・高性能林業機械レンタル費補助 24,000千円（R3 20,100千円）

[補助先] 認定林業事業主

[補助率] 1/2 以内

・高性能林業機械オペレーター養成補助 6,200千円（R3 6,200千円）

[補助先] 千葉県森林組合連合会

[補助率] 10/10 以内

## <農林水産業の成長力の強化>

### ①スマート化の推進

#### ○農畜水産業におけるスマート化の推進【一部新規】

(生産振興課、担い手支援課、畜産課、水産課) 103,235千円 (R3 102,278千円)

農業、畜産業及び水産業の生産性の向上や作業の省力化を図るため、スマート技術を活用した取組を支援します。

#### 1 スマート農業の推進 48,235千円 (R3 87,278千円)

農産分野と園芸分野の生産性向上を図るため、スマート農業機械の導入などに対し補助するとともに、機器を導入した農家に対する支援や産地におけるスマート農業技術の体系化への支援などを行います。

[主な事業]

##### ・農産分野 10,000千円

[事業主体] 市町村、農業協同組合、営農集団、認定農業者

[補助率] 1/3以内

[補助対象] ロボットトラクター、ドローン、水位管理システム等の導入

##### ・園芸分野 20,000千円

[事業主体] 認定農業者、認定新規就農者

[補助率] 1/3以内

[補助対象]

施設栽培：環境モニタリング装置、炭酸ガス施用装置、ミスト装置等の導入

露地栽培：ドローン、気象観測装置等の導入

##### ・スマート農業技術高度化産地支援事業 2,500千円

施設園芸におけるスマート農業機器を導入した農家に対する、コンサルタントの活用や研修会の開催について支援します。

##### ・千葉県次世代につなぐ営農体系確立支援事業 3,000千円

I C T等の先端技術を組み入れた新たな営農技術体系の検討や実現に向けた具体的な戦略等を検討する取組を支援します。

##### ・スマート農業普及支援事業 2,250千円

労力不足、規模拡大、収量増加などの課題解決を図るため、スマート農業技術を体系化する現地実証を行います。

##### ・農業大学校機能拡充事業 9,000千円

即戦力となる担い手を育成するとともに、スマート農業技術を普及させるための機器等を整備します。

[参考：令和3年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○スマート農業の県内展開に向けた導入支援事業【新規】（生産振興課） 33,000千円

ポストコロナを見据え、「国産農産物の需要増加への対応」と「生産者の生産性向上に向けた取組」を加速させるため、生産者がスマート農業機械を調達し、経営規模拡大や労働時間の削減などに活用する取組に対して支援します。

[補助率] 1/2以内

2 スマート畜産推進事業 15,000千円 (R3 15,000千円)

畜産業における生産性の向上と作業時間の短縮を図るため、スマート農業技術の導入を支援するとともに、関係機関が連携したスマート技術の指導體制モデルを構築し、スマート農業技術の普及・定着を目指します。

[事業内容]

(1) 酪農導入支援事業 10,000千円

酪農家の長時間労働の改善のため、ICTやAIによる情報収集・分析技術、ロボット化等による自動化技術を導入するなど、作業時間の短縮や生産性の向上を図る取組を支援します。

[事業主体] 千葉県酪農農業協同組合連合会

[補助率] 1/3以内

[補助対象] 労働時間短縮等に資する機械・装置等のスマート農業技術の導入

(2) 和牛繁殖支援事業 5,000千円

和牛の繁殖の成績を向上させるため、スマート農業機器の導入を支援するとともに、関係機関が連携した高度なスマート農業技術の指導體制モデルを構築します。

・繁殖成績向上のためのICT機器導入 3,000千円

[事業主体] 千葉県肉牛生産農業協同組合

[補助率] 1/3以内

[補助対象] 繁殖成績向上に資するICT機器の導入

・繁殖成績向上のための支援体制構築 2,000千円

[委託内容] ICT機器を活用した分娩間隔短縮のための検討・指導

[参考：令和3年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○スマート技術共同導入支援事業【新規】（畜産課） 15,000千円

国産畜産物の需要増加への対応と、生産者の生産性向上への取組を進めるため、スマート機械の共同導入に向けた取組に対して支援します。

[補助率] 1/2以内（国産飼料利用拡大または耕畜連携の場合は2/3以内）

**3 スマート水産業推進事業【新規】（水産課）** **40,000千円**

水産資源の持続的利用、所得の向上、担い手の維持を実現するため、実証試験などを通じて地域や漁業等の実態に合ったスマート水産業を推進します。

[事業内容]

**(1) スマート水産技術導入促進事業** **540千円**

本県水産業に関する情報を民間企業等に提供し、県内漁場を実証フィールドとして活用してもらうことで、技術開発と漁業者等のスマート水産技術の導入を促進します。

**(2) 千葉県漁獲報告システム整備事業** **16,960千円**

知事許可漁業の漁獲報告等に係る漁業者・漁協の事務負担を軽減するため、ICTを利用して漁協の販売システムから水揚げデータを収集し、国のシステムに送信する「千葉県漁獲報告システム」を新たに整備します。

**(3) 千葉県水産情報総合利用ネットワーク高度化事業** **16,500千円**

漁業者の効率的な操業を支援するため、「千葉県水産情報総合利用ネットワーク」を改修し、沿岸の詳細かつ精度の高い水温・潮流予測情報をスマートフォンでも見られるように提供します。

**(4) 急潮予測システム開発事業** **6,000千円**

急潮による定置網被害を防止するため、人工衛星、漁船等からの観測データや数値モデル等を活用して急潮の発生を予測し、漁業者に情報提供するシステムを新たに開発します。

## ②農業・畜産業・土地改良

### ○飼料用米等拡大支援事業（生産振興課、畜産課） 538,700千円（R3 379,550千円）

米価の安定や飼料用米の需要増等に対応するため、新規需要米や麦・大豆等への作付の転換を推進します。

[主な事業]

#### 1 新規需要米等生産支援事業 329,100千円

・取組定着支援（前年から継続して新規需要米への転作を行う農業者への支援）

助成金額：多収品種 3,500円/10a

多収品種以外 2,000円/10a

・取組拡大支援（新たに新規需要米等への転作を拡大する農業者への支援）

助成金額：多収品種 5,000円/10a

多収品種以外 5,000円/10a

#### 2 麦、大豆等への集団転作に対する助成 151,500千円

助成金額：4,000円/10a（固定団地型）

11,000円/10a（ブロックローテーション型）

#### 3 飼料生産機械の導入 42,000千円

荒廃農地を再生利用し、飼料の生産基盤拡大を図るため、これらの取組を行う営農集団の飼料生産機械等の導入に対し助成します。

[事業主体] 農家3戸以上の団体

[補助率] 1/3以内（荒廃農地再生面積 畑作型：0.2ha以上または水田作型：0.1ha以上）

1/2以内（荒廃農地再生面積 畑作型：2.0ha以上または水田作型：0.5ha以上）

[補助対象] ホールクroppサイレージ収穫機、ラッピングマシン、ベールグラブなど

#### 4 フレコンバック出荷対応施設整備 15,000千円

飼料用米・加工用米等の生産コスト削減を図るため、実需者である飼料会社等から要望が多いフレコンバッグによる出荷への対応を図るための施設整備等に対し助成します。

[事業主体] 飼料用米、加工用米等の作付け面積を拡大する農業者

[補助率] 1/3以内

[補助対象] フレコンバッグ用計量施設、粃乾燥機、フォークリフトの整備



○農地集積加速化促進事業（農地・農村振興課） 461,298千円（R3 464,088千円）

担い手への農地の集積・集約による農業経営の効率化を推進するため、農地中間管理機構に対して事業費を交付するとともに、農地を貸付けた地域、所有者へ協力金を交付します。

[事業主体] 公益社団法人千葉県園芸協会（千葉県農地中間管理機構）

1 農地中間管理機構事業 231,298千円

機構が行う農地集積に係る事業費を助成します。また、機構本部の体制を強化し、集積に取り組む地域への支援や、集積に繋がる土地改良の推進を図ります。

2 機構集積協力金交付事業 230,000千円

機構に対して農地を貸し付けた地域や所有者に対して交付金を交付します。

○土地改良事業〔一部再掲〕（耕地課、農地・農村振興課）

15,842,990千円（R3 17,414,631千円）

（債務負担行為 1,840,000千円）

農業用排水施設等の生産基盤整備、水田の区画整理を行う経営体育成基盤整備事業、地すべり対策等の農地保全・災害防止対策などを行います。

[補助事業] 11,585,824千円（R3 11,403,141千円）

[主な事業]

・ 県営用排水改良事業 2,647,090千円（R3 2,844,400千円）

（債務負担行為 950,000千円）

用水の安定供給、排水条件の改良により、良質な農産物の安定生産を図るため、農業用排水施設の整備等を行います。

・ 経営体育成基盤整備事業 2,188,840千円（R3 2,186,477千円）

担い手への農地集積を促進し、経営規模の拡大を図るため、水田の大区画化などの基盤整備を行います。

・ 農道整備事業 937,400千円（R3 1,217,318千円）

（債務負担行為 370,000千円）

農業の生産性向上、農村の総合的な振興を図るため、農道の整備を行います。

・ 農地防災事業 2,498,870千円（R3 2,251,250千円）

（債務負担行為 520,000千円）

自然災害による農地等の被害を未然に防止するため、防災対策工事を行います。

[単独事業] 877,411千円（R3 907,450千円）

[主な事業]

・ 地すべり対策事業 215,000千円（R3 215,000千円）

・ 土地改良基礎調査事業 100,000千円（R3 100,000千円）

[災害復旧事業] 494,070千円 (R3 1,168,542千円)  
 [直轄事業負担金] 2,885,685千円 (R3 3,935,498千円)

[主な事業]

- ・ 印旛沼二期地区 550,000千円 (R3 625,000千円)
- ・ 両総地区 430,890千円 (R3 587,123千円)
- ・ 北総中央地区 377,279千円 (R3 1,390,283千円)

[参考：令和3年度2月補正予算案計上事業]

○土地改良事業（耕地課） 2,082,699千円（既定予算とあわせ 17,495,836千円）

農地集積の加速化や農産物の生産性向上等を図るため、農地の大区画化や農業用水利施設の整備、防災対策に対する事業費を増額します。

[主な事業]

- ・ 経営体育成基盤整備事業 503,024 千円
- ・ 県営用排水改良事業 330,000 千円
- ・ 農地防災事業 855,000 千円
- ・ 直轄事業負担金 274,675 千円

○多面的機能支払交付金事業（農地・農村振興課） 1,611,700千円 (R3 1,588,500千円)

農業者等で構成される組織による農地の管理や農村環境の保全、農道や水路の補修などの活動に対し、交付金を交付します。

[主な事業]

- ・ 農地維持支払交付金事業（基礎的な農地の保全活動） 744,600千円  
 交付単価例 水田3,000円/10a、畑2,000円/10a
- ・ 資源向上支払交付金事業 767,100千円  
 地域資源の質的向上を図る共同活動 323,100千円  
 交付単価例 水田2,400円/10a、畑1,440円/10a  
 施設の長寿命化のための活動 444,000千円  
 交付単価例 水田4,400円/10a、畑2,000円/10a

## ○中山間地域等直接支払交付金事業（農地・農村振興課）

101,372千円（R3 100,020千円）

中山間地域等の急傾斜地など、生産条件が不利な農地の保全を図るため、耕作放棄地の発生防止や農地の維持管理等を行う活動に対し、交付金を交付します。

[主な事業]

- ・半島振興法等で指定する地域 88,040千円  
[補助対象] 館山市など10市町  
[補助率] 国1/2、県1/4、市町村1/4
- ・知事が指定する地域 10,082千円  
[補助対象] 市原市など3市町  
[補助率] 国1/3、県1/3、市町村1/3

## ○ちばの次世代農業経営体育成事業（担い手支援課）

13,328千円（R3 13,200千円）

個人経営が多い農業経営体について、経営者能力の向上と法人化による経営体質の強化を図るため、専門家の派遣、法人化等に対する助成などを行います。

[主な事業]

- ・法人化に向けた専門家の派遣 5,900千円
- ・法人化等に係る経費の支援 3,000千円
- ・農業経営相談業務 600千円

## ○千葉県農産産地パワーアップ事業（生産振興課）

210,000千円（R3 256,500千円）

米等の産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系に転換を図るために行う集出荷施設等の整備や農業機械のリース導入に対し助成します。

[補助率] 1/2 以内

[対象施設] 水稻集出荷貯蔵施設、乾燥調製施設等

[参考：令和3年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○千葉県農産産地パワーアップ事業（生産振興課） 32,500千円

米等の産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系に転換を図るために行う集出荷施設の整備等に対し助成します。

[補助率] 1/2以内

○千葉県園芸産地パワーアップ事業（生産振興課） 976,000千円（R3 934,000千円）

園芸産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系に転換を図るために行う集出荷施設等の整備や農業機械のリース導入に対し助成します。

[補助率] 1/2以内

[対象施設] 野菜集出荷貯蔵施設、栽培施設、選果施設等

○「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業（生産振興課）

330,000千円（R3 330,000千円）

県内園芸産地の生産力向上を推進するため、パイプハウス等の施設や作業省力化機械等の整備及び老朽化したハウス等の改修に対し助成します。

[事業内容]

・生産力強化支援型 300,000千円

[事業主体] 認定農業者、認定新規就農者、農業協同組合、3戸以上の生産者団体

[補助率] 1/3以内（生産者団体）、1/4以内（認定農業者等）

[補助対象] パイプハウス等生産用施設、共同利用機械・施設、省力化機械等

・園芸施設リフォーム支援型 30,000千円

[事業主体] 認定農業者、認定新規就農者、3戸以上の生産者団体

[補助率] 1/4以内

[補助対象] 園芸用ハウス等の鋼材等の改修及び被覆資材の更新等

○環境保全型農業直接支援対策事業（安全農業推進課） 47,830千円（R3 47,830千円）

化学農薬・肥料の使用を2分の1以上低減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループ等に対し、取組面積に応じて交付金を交付します。

[交付金単価] 堆肥施用4,400円/10a、有機農業14,000円/10a等

[負担割合] 国50%、県25%、市町村25%

[予定面積] 600ha

○CO<sub>2</sub>ゼロエミッション技術支援事業【新規】（安全農業推進課） 4,000千円

脱炭素社会の実現のため、野菜などの作付けの間の休閑期に緑肥を栽培し、地中にすき込むことにより、土壌への炭素貯留を促進し、化学農薬・肥料の使用量の削減に取り組む産地に対し、その経費の一部を助成します。

[実施主体] 緑肥を栽培する産地

[補助要件] 県が定める化学農薬・肥料の使用量の2分の1以下で栽培していること

[補助率] 2,000円/10a（定額）

[参考：令和3年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○SDGs対応型施設園芸確立事業【新規】（生産振興課） 25,000千円

SDGsに対応した持続可能な施設園芸への転換を図るため、環境負荷軽減と収益性向上を両立したモデル産地を育成する取組を支援します。

[補助対象] SDGs対応に向けた検討会の開催や省エネ機器設備・資材等の新技術導入と実証、環境影響評価等に要する費用

[補助率] 定額、1/2以内

○有機農業産地づくり推進事業【新規】（安全農業推進課） 20,000千円

地域ぐるみで有機農業に取り組む市町村等の取組を推進するため、有機農業の団地化や学校給食での利用などの経費に対して助成します。

[実施主体] 市町村等

[補助率] 定額

[補助対象]

- ・ 専門家等からの意見の聴取
- ・ 試行的な取組の実施（団地化、学校給食での利用、量販店での有機コーナー設置等）
- ・ 実施計画の取りまとめ

**○肉用牛ブランド力向上対策事業（畜産課）** 11,815千円（R3 12,878千円）

和牛産地としての基盤強化のため、県内繁殖和牛の増頭と改良に対し助成するとともに、肉牛農家の肥育技術の改善を進める等、肉用牛のブランド力の向上を図ります。

[主な事業]

- ・受精卵活用増頭推進事業 6,800 千円  
[補助先] 千葉県肉牛生産農業協同組合  
[補助率] 1/3 以内
- ・優良雌牛選抜促進事業 3,500 千円  
[補助先] 千葉県肉牛生産農業協同組合  
[補助率] 1/2 以内

**○ちばの酪農増産支援事業（畜産課）** 8,100 千円（R3 8,100 千円）

収益性の高い酪農経営を実現するため、安定的な生乳生産に向け、乳牛の改良を行う取組に係る費用を助成します。

- [補助先] 千葉県酪農農業協同組合連合会
- [補助率] 30,000 円/1 頭

[参考：令和3年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

**○畜産競争力強化対策整備事業（畜産課）** 430,602千円

高収益型の畜産経営体制を構築するため、畜産農家、農協、市町村等で構成する畜産クラスター協議会が経営規模の拡大等を図るために行う施設整備に対して助成します。

- [補助率] 1/2 以内

## ○野生鳥獣総合対策事業（自然保護課）

669,168千円（R3 644,916千円）

野生鳥獣による農業被害・生活被害を防止するため、市町村が実施する有害鳥獣捕獲事業への助成を行うとともに、イノシシ及びニホンジカについては生息域拡大を防止・縮小させるため、県が捕獲事業を実施します。

[主な事業]

### 1 市町村捕獲事業への補助 232,730 千円

被害防止計画に基づき市町村が行う捕獲事業に対して、県単独で助成します。

[補助先] 市町村

[補助率] 1/2 以内等

- ・イノシシ 133,900 千円
- ・ニホンジカ 46,200 千円
- ・サル 9,180 千円
- ・キョン 28,500 千円
- ・ハクビシン・アライグマ 14,950 千円

### 2 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業 240,000 千円

捕獲従事者の負担を直接軽減するため、市町村に対する県単独の補助金に加え、国の交付金により助成します。

[内訳] イノシシ、ニホンジカ、サルの成獣：226,770 千円

その他獣類：13,230 千円

### 3 指定管理鳥獣捕獲等事業 100,227 千円

指定管理鳥獣であるイノシシ及びニホンジカの生息域の拡大防止を図るため、分布の外縁部・飛び地等において、県が捕獲を実施します。

### 4 有害鳥獣捕獲個体処理施設整備支援事業 38,000 千円

捕獲従事者が行う捕獲個体の埋設や解体・運搬等の作業負担を軽減し、捕獲頭数の増加を図るため、市町村が行う減容化処理施設や一時保管設備の整備に対し助成します。

[補助先] 市町村

[補助率] 減容化処理施設：70/100 等、一時保管設備：1/2

[内 訳] 減容化処理施設 35,000 千円

一時保管設備 3,000 千円

## ○イノシシ等有害獣被害防止対策事業（農地・農村振興課）

393,172千円（R3 367,172千円）

イノシシなど有害獣による農作物被害を防止するため、市町村等で構成する「対策協議会」が実施する防護柵の設置や捕獲機材の購入などについて助成します。また、地域と協働して、農作物被害を低減させるための効果的な対策手法を検証するとともに、被害対策に取り組むための体制構築を支援します。

### [主な事業]

- ・ 捕獲・防護に係る経費への助成 365,000 千円
  - （ソフト事業（捕獲機材等）） 68,000 千円
  - [補助率] 1/2 以内
  - （ハード事業（防護柵資材等）） 297,000 千円
  - [補助率] 実施主体自らが柵を設置する場合：定額
  - 実施主体が委託により設置する場合：1/2 以内
- ・ 被害対策の効果的な手法の検証及び被害対策の体制構築支援 15,000 千円
  - 被害対策の効果的な手法の検証 1,000千円
  - 被害対策の体制構築支援 14,000千円

## ○ジャンボタニシ緊急防除対策事業（安全農業推進課） 68,890千円（R3 88,940千円）

近年、本県で発生地域が拡大しているジャンボタニシに対し、地域が一体となって行う緊急かつ総合的な防除対策の推進を図るため、防除対策に係る経費等の助成を行います。

[補助金単価] 9,500円/10 a

[予定面積] 700ha

## ○CSFワクチン接種事業（畜産課）

261,789千円（R3 281,474千円）

豚熱への感染予防を図るため、引き続きCSFワクチンの接種を行います。

[接種頭数見込] 39万頭



○家畜保健衛生所機能向上事業（畜産課）

163,370千円（R3 118,798千円）

（債務負担行為 4,049,000千円）

県内畜産農家が集中する香取・海匝地域の防疫活動体制の強化を図るため、老朽化が進んでいる東部家畜保健衛生所、北部家畜保健衛生所及び中央家畜保健衛生所佐倉支所を移転集約化するための工事等を行います。

〔事業内容〕 工事等 163,370千円

〔供用開始〕 令和6年度(予定)

〔設置場所〕 匝瑳市今泉

○収入保険加入推進事業【新規】（団体指導課）

31,000千円

自然災害による被害や米価の下落による収入の落ち込みなど、農業経営上の様々なリスクを軽減し農業者の収入を安定させるため、収入保険に加入する農業者に対し、令和4年度から令和6年度までの3年間に限り、初年度保険料の一部を助成します。

〔補助先〕 千葉県農業共済組合

〔補助対象〕 以下の要件を満たすもの

- ①青色申告を行っている県内在住の農業者（個人・法人）
- ②令和4年度中に保険期間が開始する者
- ③令和5年1月末までに積立方式による新規加入手続きをした者

〔補助額〕 初年度保険料が6万円以上の場合 2万円

3万円以上6万円未満の場合 1万円

〔事業期間〕 令和4年度～令和6年度

### ③ 林業

#### ○森林整備事業【一部新規】（森林課） 310,343千円（R3 369,216千円）

県内の森林整備を促進するため、造林・保育等に要する経費を助成するとともに、台風被害を受けた森林のうち、道路・電線等の重要インフラ施設の管理区域に隣接する森林など優先順位が高い箇所の風倒木を撤去する経費についても助成します。

また、森林環境譲与税を活用し、市町村職員向けに森林整備の実務研修を新たに実施します。

[主な事業]

- ・森林吸収源対策間伐促進事業 47,880千円（R3 52,059千円）  
[事業主体] 森林組合等  
[補助率] 6.5/10以内（国3/10、県義務1/10、県任意2.5/10）
- ・造林・保育事業 189,404千円（R3 158,816千円）  
[事業主体] 森林組合等  
[補助率] 4/10以内（国3/10、県義務1/10）、7/10以内（国5/10、県義務2/10）
- ・災害に強い森づくり事業 39,387千円（R3 101,164千円）  
[事業主体] 市町村、森林組合等  
[補助率] 5/10以内（国3/10、県義務2/10）、4/10以内（国3/10、県義務1/10）
- ・竹林拡大防止事業 13,805千円（R3 23,363千円）  
[事業主体] 森林組合等  
[補助率] 5/10以内（国3/10、県義務1/10、県任意1/10）
- ・県単森林整備事業 13,032千円（R3 13,979千円）  
[事業主体] 市町村  
[補助率] 県4/10以内
- ・市町村向け森林整備研修事業【新規】 2,000千円  
[委託内容] 市町村職員向けに、発注業務や完了検査等の実務研修を実施

#### ○林道事業（森林課） 80,421千円（R3 160,817千円）

森林の整備に加えて、山間部住民の生活道路や災害の迂回路としても利用される林道の整備を行います。

[事業内容]

- ・国庫補助事業 51,000千円（R3 133,345千円）  
林道戸面蔵玉線（市原市）の改良 [延長] 40m
- ・県単独事業 29,421千円（R3 27,472千円）  
林道戸面蔵玉線支線（市原市）の開設計画作成 [延長] 1km

**○ちばの木生産流通拡大総合対策事業（森林課）** 25,720千円（R3 17,460千円）

県産木材の流通拡大を図るため、「ちばの木」を活用した展示効果の高い施設等の内装の木質化等に要する費用に助成します。

[主な事業]

- ・ちばの木の香る街づくり推進事業補助金 25,100千円

[補助先] 市町村、県内に本拠を持つ団体・法人

[補助対象] 展示効果の高い施設等の内外装の木質化、木材製品の設置費用

[補助率] 1/2以内

**○森林整備広域連携モデル事業（森林課）** 13,200千円（R3 7,000千円）

県内の良好な森林環境を保全するための広域連携モデルの構築を行うため、都市部の市町村と森林が多い市町村をマッチングし、都市部と森林が多い市町村が連携して森林環境譲与税を活用した森林整備に取り組むモデル事業を実施します。

[マッチング例]

森林をレクリエーションの場として利用したり伐採された木材を活用したい都市部の市町村と、森林が多い市町村のマッチング など

**○森林病虫害防除事業（森林課）** 65,356千円（R3 64,121千円）

森林病虫害等防除法に基づき、松林等に対して被害木の伐倒駆除及び薬剤散布を実施し、海岸保安林等の機能維持を図ります。

[事業内容]

- ・松くい虫被害木駆除事業 16,000千円
- ・ナラ枯れ被害林対策事業 9,125千円
- ・松くい虫薬剤防除事業 40,231千円

○サンプスギ林総合対策事業（森林課）

86,279千円（R3 58,960千円）

溝腐病の被害を受けたサンプスギ林の再生を図るため被害木の伐倒等に助成します。

〔事業主体〕 市町村

〔補助率〕 4/10 以内（国 3/10、県義務 1/10）等

#### ④ 水産業

##### ○東京湾漁業総合対策事業（水産課、漁業資源課） 146,686千円（R3 150,627千円）

東京湾漁業に対する総合的な対策を実施するため、東京湾沿岸の漁協等が実施する水産施設整備等の事業に対し助成するとともに、ノリ新品種の普及やハマグリ種苗量産技術の開発等を行います。

[事業内容]

- ・団体等に対する助成 143,707千円（R3 144,343千円）

[事業主体] 県漁連、漁協、県水産振興公社等

[補助対象事業]

- ・ノリ格付け検査
- ・水産施設整備等
- ・貝類種苗放流等
- ・県事業 2,979千円（R3 6,284千円）

##### ○磯焼け緊急対策事業【新規】（漁業資源課） 9,149千円

近年、本県沿岸岩礁域の藻場において磯焼けの範囲が急速に拡大していることから、漁業者が実施する藻場回復の取組を支援するほか、モニタリング調査を開始するなど、藻場消失の防止に取り組みます。

[主な事業]

- ・藻場回復の取組支援 1,050千円
- ・藻場食害対策及びモニタリング 1,460千円
- ・藻場回復手法の実証 5,548千円

[事業主体] 漁業協同組合等

##### ○浜の活力再生プラン推進支援事業（水産課） 119,169千円（R3 311,092千円）

地域水産業の活性化を図るため、漁業協同組合等が策定した「浜の活力再生プラン」に基づき実施する、事業の合理化や収益向上のための取組に対し助成します。

[事業主体] 「浜の活力再生プラン」を策定している地域の漁業者団体等

[補助対象] 収益向上のための施設整備等

[補助率] 6/10以内（国1/2、県1/10）等

○漁業取締船「ふさかぜ」代船建造事業（水産課） 935,254千円（R3 189,494千円）

現行の漁業取締船「ふさかぜ」は、建造後20年以上経過することから、漁業取締活動を的確に行うため、代船を建造します。

○生産拠点漁港市場機能強化事業（水産課） 101,381千円（R3 23,115千円）  
（債務負担行為 334,000千円）

漁業者の収益向上を図るため、鮮度管理・衛生管理機能を有し、高品質で安全な水産物が供給可能な荷さばき所の整備に係る経費を助成します。

[事業主体] 館山漁業協同組合

[補助率] 国2/3、県1/10

[設置場所] 船形漁港

[実施内容] 本体工事

○漁港建設事業（漁港課、水産課） 4,476,256千円（R3 4,131,480千円）  
（債務負担行為 720,000千円）

水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、防波堤等の漁港施設を整備するとともに、漁港の長寿命化対策や市場機能の強化等を推進します。

[主な事業]

- ・ 拠点漁港整備事業 1,931,300千円（R3 1,860,100千円）  
（債務負担行為 720,000千円）
- ・ 漁港漁村基盤整備事業 327,000千円（R3 130,000千円）
- ・ 水産基盤ストックマネジメント事業 1,485,000千円（R3 1,552,200千円）
- ・ 公共漁港災害復旧事業 100,000千円（R3 100,000千円）
- ・ 拠点漁港機能強化事業 168,177千円（R3 101,590千円）

○**海域環境に配慮した漁場の整備事業（漁業資源課）** 137,750千円（R3 63,000千円）

水産資源の維持増大と漁家経営の安定向上を図るため、魚礁を整備するとともに、東京湾内湾の干潟漁場再生に向けた調査等を実施します。

[事業内容] 内房地区（富山工区）魚礁整備効果の調査  
外房地区（外川工区）魚礁製作・沈設工事  
内湾地区 干潟漁場再生に向けた底質調査等

○**水産総合研究センター再編整備事業（水産課、漁業資源課）**

177,701千円（R3 147,571千円）

（債務負担行為 361,000千円）

老朽化が進んでいる水産総合研究センター本所や東京湾漁業研究所について、県有建物長寿命化計画に基づき、大規模改修に向けた耐震診断や工事等を行います。

また、種苗生産施設の再編整備を行うため、実施設計を行います。

[事業内容] 水産総合研究センター本所 耐震診断 8,970千円  
東京湾漁業研究所 工事等 20,031千円  
種苗生産施設 実施設計 148,700千円

○**農山漁村振興交付金事業（水産課）**

46,380千円

農山漁村における定住・交流の促進を図るため、市町村が策定する「活性化計画」に基づき実施する地域活性化のための施設整備に対し助成します。

[事業主体] 「活性化計画」を策定している市町村の漁業者団体

[補助率] 6/10以内（国1/2、県1/10）

## ＜市場動向を捉えた販売力の強化＞

### ○千葉県開発オリジナル品種プロモーション事業（流通販売課）

38,000千円（R3 48,000千円）

県が開発したオリジナル品種である米「粒すけ」、梨「秋満月」、カラー「Brilliant・Bell」について、さらに県民に親しまれる品種となるよう様々な媒体によるPR活動を実施します。

#### [事業内容]

- ・米新品種「粒すけ」プロモーション業務 30,000千円
- ・県開発オリジナル品種プロモーション業務 8,000千円

### ○新しい千葉の食文化創生事業【新規】（流通販売課）

20,000千円

県産農林水産物の持つ素材の良さを生かしつつ本県のイメージアップにつながるような、個性のある新たな「千葉料理」を創出し、県産品にこだわりのある飲食店等で提供することにより、料理を介して本県の魅力を発信します。

#### [事業内容]

- ・「千葉料理」特設サイトやSNSコンテンツの作成・管理
- ・「千葉料理」コンテストの実施
- ・各種プロモーション企画の実施
- ・協力店舗の募集やガイドブック作成

### ○6次産業化推進事業【一部新規】（流通販売課、担い手支援課）

113,200千円（R3 117,400千円）

6次産業化を進めるため、国の交付金を活用し、専門的な相談などを行うサポートセンターの運営や、関係事業者の交流会等を実施します。また、農業者と関係事業者がネットワークを構築して取り組む、新商品の開発、施設・機械等の整備に対して助成します。

#### [主な事業]

- ・支援体制整備事業 11,200千円

県6次産業化サポートセンターの運営、関係事業者の交流会等を実施します。

- ・地域推進事業 3,000千円

[事業主体] 市町村、市町村協議会等

[補助率] 国1/3以内（市町村戦略に基づく取組の場合1/2以内）

- ・加工施設整備支援事業 81,000千円

[事業主体] 3戸以上の農業団体等

[補助率] 国3/10以内



- ・地域食品産業連携プロジェクト（LFP）推進事業【新規】 10,000千円

これまで地域で展開されていた6次産業化や地産地消等の取組を高度なビジネスに展開させるため、地域内外の多様な関係者が協働し、新商品開発、販路開拓等の新たなビジネスモデルを創出する仕組みを構築します。

### ○ちばのキラリ商品支援事業〔再掲〕（産業振興課） 35,000千円（R3 33,500千円）

県産農林水産物などの地域資源を活用した商品の開発や販売展開を支援するため、農林漁業者等の商品開発のアイデアと県内中小企業の生産・加工技術等をマッチングするとともに、具体的な消費者ニーズを捉えた商品改良につなげるためテストマーケティング等を行います。

[事業内容]

- ・商品ニーズに合わせた商品改良を行うための商談会 2,470千円
- ・地域連携コーディネーターの配置等 17,530千円
- ・県内外でのテストマーケティング 7,600千円
- ・テストマーケティングの結果を活用したコンサルティング 7,400千円

### ○県産農林水産物輸出促進事業（流通販売課） 61,590千円（R3 61,590千円）

県産農林水産物の輸出を促進するため、これまでの海外プロモーションの効果を生かし、PR活動や輸出に取り組む生産者団体・事業者等への支援を行います。

[主な事業]

- ・海外における県産農林水産物PR 26,500千円  
 県産農林水産物の定着・拡大を図るとともに、新たな販路開拓に向け、成田市場等と連携しながら、海外の小売店・飲食店で千葉県フェア等を実施します。
- ・バイヤー招へい商談会の開催、輸出EXPOへの出展 7,500千円  
 海外輸出に係る国内外のバイヤーを産地に招へいして商談会を開催するとともに、輸出EXPOに千葉県ブースを出展するなど、生産者団体等の販路拡大を支援します。
- ・千葉の農林水産物輸出促進事業 22,000千円  
 海外販路の拡大を図るため、輸出に取り組む生産者団体等に対して支援します。

[実施主体] 市町村、農協、漁協、営農組織等

[補助率] 1/2以内

[対象事業]

（ソフト事業）農林水産物の海外販売促進活動、輸出向け商品開発、輸出環境整備等

（ハード事業）輸出向け生産・出荷調整設備、商品の輸送・保管改善設備等

・千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会事業 5,500千円

県内農林水産・食品企業に対する輸出実務支援、輸出商談会の実施、海外見本市への出展等に対して支援します。

[実施主体] 千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会

[補助率] 定額

**○卸売市場施設整備事業（流通販売課） 25,333千円**

安全・安心で効率的な市場流通システムを確立するため、国の交付金を活用し、農林水産物の高品質化や食品流通の合理化等に取り組む公設地方卸売市場の整備を支援します。

[事業主体] 船橋市

[補助率] 1/3以内

[総事業費] 56億円（冷蔵庫施設更新、防災施設整備）

[事業期間] 令和4年度から令和8年度

### (3) 社会資本の充実とまちづくり

#### ○道路ネットワーク事業（県土整備政策課、道路計画課、道路整備課、道路環境課）

70,435,704千円（R3 69,010,692千円）

（債務負担行為 23,918,000千円）

県民生活の利便性向上を図り、道路交通の安全・安心を確保するとともに、県内経済の活性化や観光振興につなげるため、多様な交流・連携を支える道路ネットワークの整備を強力に進めます。

令和4年度は、北千葉道路をはじめ、銚子連絡道路・長生グリーンラインなどのアクセス道路や地域に密着した道路の整備を推進します。

また、圏央道大栄～横芝間の令和6年度開通に向けた整備を促進するほか、通学路の安全対策に引き続き取り組みます。

・補助事業 31,465,835千円（R3 29,023,410千円）

・単独事業 31,160,869千円（R3 30,393,282千円）

[主な事業]

・道路橋りょう改良事業 54,703,250千円（R3 48,301,042千円）

・北千葉道路整備事業（印西市～成田市間） 3,310,700千円（R3 3,227,100千円）

・北千葉道路整備事業（市川市～白井市間） 170,000千円（R3 150,000千円）

・圏央道インターチェンジへのアクセス強化事業 6,688,836千円（R3 4,394,000千円）

・国道126号山武東総道路二期（銚子連絡道路） 3,274,560千円（R3 1,760,000千円）

・国道126号山武東総道路三期（銚子連絡道路） 260,000千円

・国道409号茂原一宮道路（長生グリーンライン）

1,574,976千円（R3 1,012,000千円）

・国道410号久留里馬来田バイパス 1,194,300千円（R3 1,259,600千円）

・交通安全施設整備事業〔再掲〕 6,603,240千円（R3 5,992,240千円）

・舗装道路修繕事業 7,900,000千円（R3 7,800,000千円）

・橋りょうの安全・安心（架換・耐震化・長寿命化） 4,717,500千円（R3 4,380,000千円）

・電線類地中化整備事業 693,000千円（R3 693,000千円）

・連続立体交差事業 2,941,055千円（R3 5,525,786千円）

・（都）藤崎茜浜線街路整備事業（習志野市） 1,309,000千円（R3 757,000千円）

・受託事業 400,000千円（R3 490,000千円）

・災害復旧事業 109,000千円（R3 109,000千円）

・直轄事業負担金 7,300,000千円（R3 8,995,000千円）

[主な事業]

・首都圏中央連絡自動車道整備事業（圏央道） 2,896,000千円（R3 4,238,000千円）

・電線共同溝 1,250,000千円（R3 1,630,000千円）

・国道357号の整備（浦安市、船橋市） 1,434,000千円（R3 1,157,000千円）

[参考：令和3年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○道路ネットワーク事業（道路計画課、道路整備課、道路環境課） 5,042,098千円

防災・減災の強力な推進及び県民の安全・安心を確保するため、橋りょうや道路舗装などの道路の老朽化対策を進めるとともに、災害時において救急救命活動や応急対策活動に必要な道路網の整備を進めるため、事業費を増額します。

[事業内容]

・ 防災・安全交付金事業	836,458千円
・ 道路メンテナンス事業	447,000千円
・ 無電柱化推進事業	50,000千円
・ 国道道路改築事業	750,000千円
・ 地方道道路改築事業	150,000千円
・ 社会資本整備総合交付金事業	1,989,440千円
・ 直轄事業負担金	819,200千円

○東京湾アクアライン料金割引事業（道路計画課） 500,000千円（R3 500,000千円）

地域経済の活性化、首都圏の交流・連携の強化等を通じ、千葉のポテンシャルをさらに高めるため、東京湾アクアライン通行料金の引下げを継続します。

[概要]

ETC車を対象に普通車800円など、全日・全車種について引下げ

○交通安全施設整備事業〔再掲〕（道路環境課、警察本部交通規制課）

10,122,680千円（R3 9,235,708千円）

（債務負担行為 800,000千円）

交通事故を防止するため、歩道等の整備、交差点改良、信号機・道路標識の設置、横断歩道の補修等を実施します。令和4年度も通学路の緊急点検の結果等を踏まえ、歩道整備や信号機の新設・改良等の予算を大幅に増額し、通学路の安全対策を行います。

[事業内容]

・ 補助事業 5,478,754千円（R3 4,941,808千円）

歩道整備、交差点改良等 3,768,800千円（R3 3,207,800千円）

信号機改良、標識・標示整備等 1,709,954千円（R3 1,734,008千円）

・ 単独事業 4,643,926千円（R3 4,293,900千円）

歩道整備、交差点改良等 2,834,440千円（R3 2,784,440千円）

信号機新設・改良、標識・標示整備等 1,809,486千円（R3 1,509,460千円）

[参考〔再掲〕：令和3年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○交通安全施設整備事業（道路環境課、警察本部交通規制課） 783,458千円

通学路の緊急点検の結果等を踏まえ、歩道整備や信号機の改良等の安全対策を行います。

[事業内容]

・補助事業 783,458千円

歩道整備、交差点改良等 567,458千円

信号機改良、標識・標示整備等 216,000千円

○港湾事業（県土整備政策課、港湾課） 5,547,540千円（R3 5,134,859千円）  
（債務負担行為 405,000千円）

物流拠点としての港湾機能を強化するため、千葉港千葉中央地区埠頭の再編整備等を進めるとともに、激甚化する災害に対応するため、排水機場等の老朽化対策を推進します。

・補助事業 2,423,200千円（R3 2,534,800千円）

[主な事業]

・千葉港千葉中央地区埠頭再編事業 212,000千円（R3 140,200千円）

・館山港多目的栈橋整備事業 340,000千円（R3 213,000千円）

・名洗港整備事業 380,000千円（R3 485,000千円）

・大規模海岸保全施設改良事業 400,000千円（R3 255,000千円）

・予防保全事業 280,000千円（R3 200,000千円）

・高潮対策事業 250,000千円（R3 365,000千円）

・単独事業 1,855,340千円（R3 1,976,559千円）

[主な事業]

・港湾維持事業 769,974千円（R3 775,819千円）

・港湾整備事業 461,500千円（R3 461,000千円）

・港湾海岸整備事業 281,240千円（R3 318,500千円）

・災害復旧事業 50,000千円（R3 50,000千円）

・直轄事業負担金 1,219,000千円（R3 573,500千円）

[参考：令和3年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○港湾事業（港湾課） 741,000千円

防災・減災に資する海岸保全施設の整備を進めるとともに、港湾施設の老朽化対策を行うため、事業費を増額します。

[事業内容]

- |          |           |
|----------|-----------|
| ・統合補助事業  | 219,000千円 |
| ・高潮対策事業  | 380,000千円 |
| ・直轄事業負担金 | 142,000千円 |

○都市公園整備事業（県土整備政策課、公園緑地課）

1,803,870千円（R3 1,449,399千円）

県民の憩いと自然にふれあう場や、スポーツ・レクリエーション施設として、都市公園の整備を進めます。

- ・補助事業 1,236,787千円（R3 896,201千円）

[事業内容]

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| ・市野谷の森公園整備事業（流山市）  | 409,100千円（R3 143,700千円） |
| ・八千代広域公園整備事業（八千代市） | 191,500千円（R3 70,000千円）  |
| ・長生の森公園整備事業（茂原市）   | 123,000千円（R3 79,000千円）  |
| ・県立都市公園長寿命化対策事業    | 513,187千円（R3 603,501千円） |

- ・単独事業 557,083千円（R3 543,198千円）

[主な事業]

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| ・県立都市公園長寿命化対策事業 | 379,000千円（R3 375,844千円） |
|-----------------|-------------------------|

- ・災害復旧事業 10,000千円（R3 10,000千円）

○組合施行土地区画整理事業費補助（市街地整備課） 28,000千円

道路や公共施設を整備することにより、住宅環境を向上させ、早期の市街化を促進するため、組合等が施行する土地区画整理事業の経費に対し補助を行います。

[補助対象] 船橋市海老川上流地区土地区画整理組合

[補助率] 国 5.5/10、県 2.25/10、市 2.25/10

○市街地再開発事業費補助（市街地整備課）

32,250千円

中心市街地活性化や密集市街地の解消、都市環境の改善等を図るために組合が施行する市街地再開発事業の経費に対し補助を行います。

[補助対象] 松戸市

[補助率] 国1/3、県1/6、市1/6

○公営住宅建設事業（住宅課）

2,517,055千円（R3 2,580,720千円）

（債務負担行為 385,000千円）

住宅に困窮する低所得者向けに、低廉な家賃で良質な住宅を供給するとともに、既存住宅のバリアフリー化など高齢者等に配慮した住宅の整備・改修を計画的に進めます。

・補助事業

2,283,838千円（R3 2,351,633千円）

[主な事業]

・国府台県営住宅建設（第一期・第二期）

192,325千円（R3 341,442千円）

・金ヶ作県営住宅建設（第二期）

1,083,513千円（R3 67,211千円）

・改善等事業

953,000千円（R3 1,803,110千円）

・単独事業

233,217千円（R3 229,087千円）

○地籍調査事業（用地課）

1,428,145千円（R3 1,428,145千円）

公共事業の円滑化、災害復旧の迅速化等に資するため、一筆ごとの土地について、所有者、地番及び境界等を確認する地籍調査を推進します。

[費用負担] 国1/2、県1/4、市町村1/4

## ○鉄道輸送対策事業費補助（交通計画課）

36,307千円（R3 69,964千円）

鉄道事業者が実施する安全性向上に資する設備整備等を支援するため、国及び市町村と協調して補助を行います。

[補助対象経費]

マクラギ・踏切・信号設備等の整備、車両更新・検査等に要する経費

[補助対象]

- |   |            |          |               |
|---|------------|----------|---------------|
| 1 | いすみ鉄道株式会社  | 4,255千円  | (R3 3,980千円)  |
| 2 | 銚子電気鉄道株式会社 | 4,167千円  | (R3 35,850千円) |
| 3 | 小湊鐵道株式会社   | 27,885千円 | (R3 30,134千円) |

[負担割合]

国1/3、県1/6、市町村1/6、事業者1/3

## ○いすみ鉄道に対する支援（交通計画課）

96,752千円（R3 101,549千円）

房総半島に来訪者を呼び込む重要な観光資源であるいすみ鉄道に対し、安全輸送の徹底やサービスの向上をより一層図るためのインフラ部分の維持・修繕費や鉄道運行に係る経費の一部について、関係市町とともに助成します。

[事業内容]

- 1 基盤維持費補助 69,808千円（R3 68,880千円）

[補助対象経費] 当該年度の鉄道基盤維持費、固定資産税、減価償却費

[補助率] 補助対象経費の1/2（ただし、市町の補助金の合計額の範囲内）

- 2 運行経費補助 26,944千円（R3 32,669千円）

[補助対象経費] 前年度の鉄道事業損失額－付帯事業収益額の2分の1

[補助率] 補助対象経費の1/2（ただし、市町の補助金の合計額の範囲内）



○鉄道駅バリアフリー設備整備事業補助（交通計画課） 80,000千円（R3 330,000千円）  
（債務負担行為 235,000千円）

高齢者や障害者をはじめ、誰にでも利用しやすい駅を目指し、エレベーターやホームドアの設置等のバリアフリー設備の整備について、その経費の一部を補助します。

[補助対象経費]

鉄道事業者または市町村が設置するバリアフリー設備（エレベーター等昇降施設、ホームドア等）の整備に対する市町村の実負担額（国の補助金等を除く額）

[補助率] 1/2～1/4

[実施内容]

- |              |          |                |                    |
|--------------|----------|----------------|--------------------|
| ①エレベーター等昇降施設 | 80,000千円 | (R3 10,000千円)  | (債務負担行為 24,000千円)  |
| ②ホームドア       | なし       | (R3 320,000千円) | (債務負担行為 210,000千円) |
| ③内方線付き点状ブロック | なし       | (R3 なし)        | (債務負担行為 1,000千円)   |

○福祉タクシー導入促進事業（健康福祉指導課） 70,000千円（R3 70,000千円）

高齢者や障害者など、交通弱者の交通手段の確保充実を図るため、福祉タクシー車両導入に必要な経費を助成します。

[補助対象] 福祉タクシー購入経費

[補助率] 1/3

[上限額] スロープ車：600千円/台、リフト装着車：800千円/台

○ノンステップバス等整備事業補助（交通計画課） 28,000千円（R3 28,000千円）

乗合バス車両におけるノンステップバス等の導入を促進するため、導入費用の一部を助成します。

[補助対象経費]

ノンステップバス等の車両本体及び車載機器類の設備の導入に要する経費

[補助金額]

下記のうちいずれか少ない額（国の補助上限額を限度）

- ・補助対象経費 × 補助率1/4
- ・（補助対象経費－通常車両価格） × 1/2

○持続可能な地域公共交通の確保支援事業（交通計画課） 25,000千円（R3 31,000千円）

人口減少等による利用者の減少や運転手不足など、路線バスを取り巻く環境が厳しさを増す中、地域公共交通を持続可能なものとしていくため、市町村域を超えた広域の交通網の活性化や見直しに取り組む市町村を支援します。

[補助率] 1/2

[対象事業]

広域バス路線を含む地域公共交通の見直しのための実態調査、実証運行など

○新モビリティサービス導入推進事業【新規】（交通計画課） 12,000千円

地域公共交通におけるデジタル・先端技術を活用した公共交通サービス（新モビリティサービス）の導入を促進するため、市町村等が行う調査研究や実証実験を支援します。

[補助率] 1/2

[対象事業]

・新モビリティサービスの導入に係る調査研究や実証実験など

[導入が想定される新モビリティサービス]

- ・地域に根差したキャッシュレス決済
- ・AIを活用した最適な運行経路の検索

○市町村水道総合対策事業補助金（水政課） 2,544,000千円（R3 2,554,000千円）

県内の水道料金格差を是正し、住民の負担を軽減するとともに、事業者の経営の健全化を図るため、市町村等が経営する水道事業に対し補助を行います。

[補助対象]

前年度の給水原価が基準給水原価（県営水道の前年度の給水原価）を超える水道事業

[補助金算定方法]

補助金額＝限度額－控除額

限度額：下記①と②のいずれか低い額

①市町村の一般会計から水道事業会計へ高料金対策として繰り出す額

②（前年度給水原価－基準給水原価）×前年度有収水量×1/2

控除額：供給単価、財政力指数、運営費に応じて限度額から控除

○県有建物長寿命化対策事業〔一部再掲〕 15,905,061千円 (R3 15,411,824千円)  
 (債務負担行為 18,445,000千円 (R3 10,011,000千円))  
 (継続費 11,743,000千円)

「千葉県県有建物長寿命化計画」に基づき、庁舎、県立学校、警察施設等の老朽化した県有建物について、建替えや大規模改修、計画保全等を進めます。

- 1 建替え** 7,684,730千円 (R3 7,886,295千円)  
 (主な事業)
- ・警察署庁舎整備事業 (警察本部会計課) 2,121,347千円 (R3 2,110,931千円)  
 (債務負担行為 4,058,000千円)
  - ・千葉県社会福祉センター整備事業 (健康福祉指導課)  
 1,399,848千円 (R3 1,568,429千円)
  - ・合同庁舎再整備事業 (山武・夷隅・安房・海匝) (資産経営課)  
 1,090,400千円 (R3 329,400千円)  
 (債務負担行為 2,210,000千円)
  - ・市原高等技術専門校整備事業 (産業人材課) 843,172千円 (R3 440,221千円)
  - ・家畜保健衛生所機能向上事業 (畜産課) 163,370千円 (R3 118,798千円)  
 (債務負担行為 4,049,000千円)
- 2 大規模改修** 2,769,238千円 (R3 1,502,229千円)  
 (主な事業)
- ・県立学校長寿命化対策事業 (教育施設課) 1,331,260千円 (R3 279,200千円)  
 (債務負担行為 3,251,000千円)
  - ・農業大学校大規模改修事業 (担い手支援課) 865,547千円 (R3 310,765千円)
  - ・千葉県文化会館大規模改修事業 (県民生活・文化課) 198,769千円 (R3 49,364千円)  
 (債務負担行為 59,000千円)  
 (継続費 11,743,000千円)
- 3 計画保全** 163,443千円 (R3 258,428千円)  
 (主な事業)
- ・大原総合庁舎計画保全事業 (県土整備政策課) 91,036千円 (R3 11,530千円)  
 (債務負担行為 107,000千円)
- 4 解体** 488,987千円 (R3 314,017千円)  
 (主な事業)
- ・旧千城台教職員住宅解体事業 (文化財課) 166,390千円 (R3 11,660千円)
- 5 改修等** 4,798,663千円 (R3 5,450,855千円)  
 (主な事業)
- ・県立学校施設整備事業 (一般整備) (教育施設課) 1,330,000千円 (R3 1,400,000千円)  
 (債務負担行為 282,000千円)

## ○公共土木施設等長寿命化対策事業〔再掲〕

(道路環境課、河川整備課、河川環境課、港湾課、公園緑地課)

8,993,084千円 (R3 7,785,637千円)

道路・河川・港湾・公園などの既存施設の維持管理にあたり、中長期的な事業費の縮減や平準化を図るため、各施設の長寿命化計画に基づき、計画的に必要な修繕等を行います。

[事業内容]

- ・橋りょう・トンネル・横断歩道橋・門型標識・ボックスカルバート長寿命化対策事業

4,877,000千円 (R3 3,968,000千円)

「千葉県橋梁長寿命化修繕計画」等に基づく計画的な修繕を行います。

- ・河川管理施設長寿命化対策事業

1,336,000千円 (R3 1,056,000千円)

「河川管理施設長寿命化計画」に基づき、設備等の延命化に必要な修繕等を行います。

- ・河川海岸砂防施設長寿命化対策事業

1,505,697千円 (R3 1,173,692千円)

「ダム長寿命化計画」等に基づき、施設等の延命化に必要な修繕等を行います。

- ・港湾施設長寿命化対策事業

382,200千円 (R3 608,600千円)

「港湾施設長寿命化計画」に基づき、岸壁、橋梁等の計画的な修繕を行います。

- ・県立都市公園長寿命化対策事業

892,187千円 (R3 979,345千円)

「公園施設長寿命化計画」に基づき、公園内施設の計画的な改修工事等を行います。

## ○道路維持管理事業〔一部再掲〕(道路環境課) 10,107,000千円 (R3 9,957,000千円)

県が管理する国道及び県道について、舗装修繕により良好な路面状態を維持するとともに、八街市の通学路における交通事故を踏まえ、道路除草や路肩の土砂撤去を進めるなど、通学路における児童生徒の一層の安全確保を図ります。

[事業内容]

- ・舗装道路修繕事業

7,900,000千円 (R3 7,800,000千円)

ひび割れ、わだち、穴ぼこ等の補修

- ・道路環境保全事業

2,207,000千円 (R3 2,157,000千円)

道路除草、側溝清掃、植栽管理 等

○農業用水利施設長寿命化推進事業〔再掲〕（耕地課）

1,928,090千円（R3 1,622,445千円）

老朽化した水路や用排水機場などの農業用排水施設について、施設の更新や機能診断等を行います。

〔主な事業〕

- ・ 基幹水利施設ストックマネジメント事業 1,035,990千円（R3 1,143,000千円）  
県管理の老朽化した基幹的農業水利施設の計画的更新
- ・ 地域農業水利施設ストックマネジメント事業 219,100千円（R3 200,445千円）  
土地改良区等が管理する農業水利施設の計画的更新

○水産基盤施設長寿命化推進事業〔再掲〕（漁港課）1,485,000千円（R3 1,552,200千円）

防波堤などの漁港施設について、老朽化対策を実施するとともに、漁港機能の長寿命化を図るため、航路・泊地の浚渫を計画的に実施します。

〔主な事業〕

- ・ 水産基盤ストックマネジメント事業 1,485,000千円（R3 1,552,200千円）

○県立学校長寿命化対策事業〔再掲〕（教育施設課）1,331,260千円（R3 279,200千円）  
（債務負担行為 3,251,000千円）

県立学校施設の長寿命化対策を推進するため、「千葉県県有建物長寿命化計画」に基づき、大規模改修を行います。

- 〔事業箇所〕 調査・基本設計 5校  
実施設計 9校  
工事 4校